

8.(1) 企業

企業収益は、減少している。

また、企業の業況判断は、慎重さが増している。

日本銀行 「全国企業短期経済観測調査」

(2008年3月調査、%)

経常利益(前年同期比)		2005年度	2006年度	2007年度 計画			2008年度 計画		
		実績	実績		上期	下期		上期	下期
全規模	全産業	12.3	10.1	1.6	4.8	7.5	2.4	1.9	7.0
大企業	製造業	16.5	10.6	2.7	11.2	5.2	0.0	4.2	4.6
	非製造業	10.0	10.7	3.0	1.9	8.2	0.7	1.9	3.9
中小企業	製造業	8.4	7.9	10.5	8.7	12.1	16.6	14.0	19.1
	非製造業	9.7	6.5	3.8	4.4	9.5	4.2	3.2	10.1

財務省「法人企業統計季報」

(前年同期比、()内は季調済前期比、%)

経常利益		2005年度	2006年度	2007年度	2007年1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2008年1-3月
全規模	全産業	8.4	10.0	3.3	7.4 (3.2)	12.0 (5.4)	0.7 (6.5)	4.5 (6.7)	17.5 (9.2)
大中堅企業	製造業	12.7	14.9	3.0	6.9	17.6	5.0	4.7	20.5
	非製造業	10.7	14.5	3.1	10.3	5.3	0.4	3.4	13.5
中小企業	製造業	11.0	4.2	5.6	8.5	15.7	3.5	3.0	1.6
	非製造業	0.7	1.1	7.4	4.3	12.7	4.1	10.1	24.9

日本銀行 「全国企業短期経済観測調査」

(2008年3月調査、%ポイント)

調査対象企業見直し後

見込み

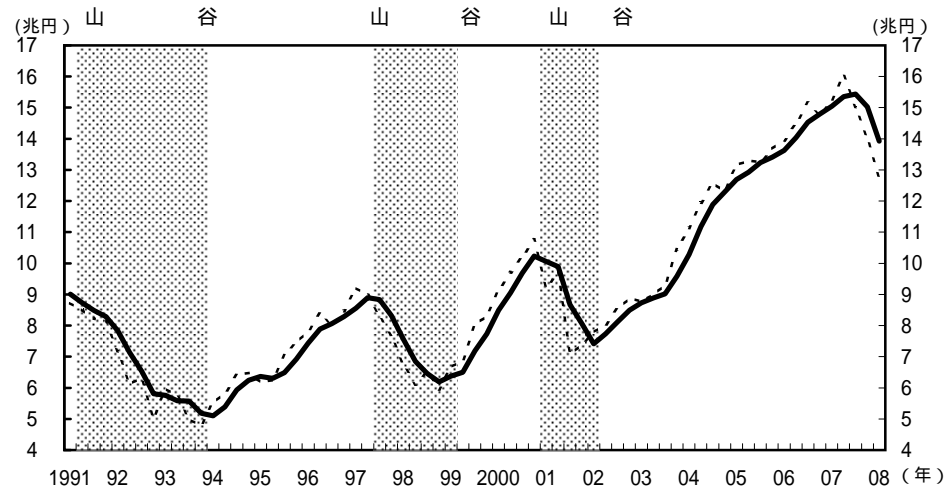
業況判断 D・I		2006年12月	12月	2007年3月	6月	9月	12月	2008年3月	6月
全規模	全産業	+ 8	+ 10	+ 8	+ 7	+ 4	+ 2	4	7
	製造業	+ 16	+ 17	+ 15	+ 13	+ 9	+ 9	+ 2	2
	非製造業	+ 2	+ 4	+ 3	+ 3	1	3	7	11
大企業	製造業	+ 25	+ 25	+ 23	+ 23	+ 23	+ 19	+ 11	+ 7
	非製造業	+ 22	+ 22	+ 22	+ 22	+ 20	+ 16	+ 12	+ 13
中小企業	製造業	+ 10	+ 12	+ 8	+ 6	+ 1	+ 2	6	9
	非製造業	6	4	6	7	10	12	15	21

(備考) [D・I = 「良い」とみる企業の割合(%) - 「悪い」とみる企業の割合(%)]

2004年3月調査より調査方法が変更となっている(企業規模分類の変更等)。

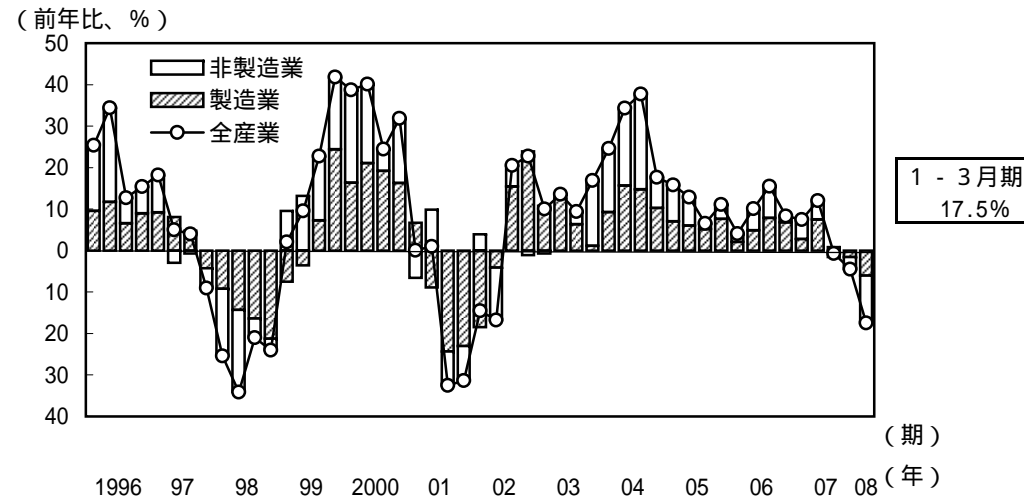
2006年12月調査については、調査対象企業見直し前の調査値と見直し後の参考値の双方を記載。

< 企業収益 >
経常利益額の推移



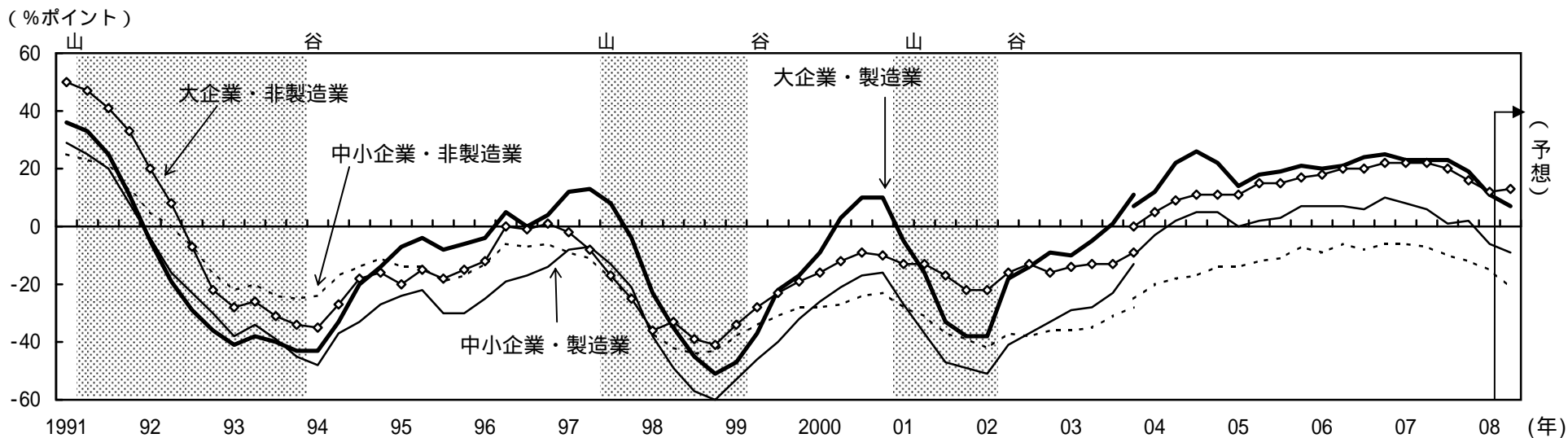
- (備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。全規模・全産業。
2. 実線は後方3期移動平均。
3. シャドー部は景気後退期。

製造業・非製造業別前年比



- (備考) 財務省「法人企業統計季報」により作成。全規模。

< 企業の景況感 >
日銀短観の業況判断D・Iの推移



- (備考) 1. 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」2008年3月調査による。D・Iは「良い」-「悪い」。
2. シャドー部は景気後退期。
3. 2004年3月調査より調査方法が変更されている。